

科目名	現代の国語	単位数	2	出席すべき日数	2	担当者	稲木 允乃
科目の狙い	<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p><b>知識及び技能</b>: 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする</p> <p><b>思考力、判断力、表現力等</b>: 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。</p> <p><b>学びに向かう力、人間性等</b>: 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>						
使用教科書	東京書籍「新編現代の国語」	学習書	「新編現代の国語 学習課題ノート」				
学期	スクーリング回数	単元名・概要			対応するレポート	教科書	
前期	1	単元名 概要	1 自己を見つめる こそめスープ			No.1	P6～P11
後期	2	単元名 概要	7 世界とつながる 美しさの発見			No.5	P142～P149

科目名	言語文化	単位数	2	出席すべき日数	2	担当者	稲木 允乃
科目の狙い	<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p><b>知識及び技能:</b>生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。</p> <p><b>思考力、判断力、表現力等:</b>論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。</p> <p><b>学びに向かう力、人間性等:</b>言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>						
使用教科書	東京書籍「新編言語文化」		学習書	「新編言語文化学習課題ノート」			
学期	スクーリング回数	単元名・概要			対応するレポート	教科書	
前期	1	単元名	古文編1 古文入門/古文学習のしるべ1			No.4	P118/P124
		概要	読む 古文に親しむ/古文の言葉と仮名遣い				
後期	2	単元名	漢文編1 漢文入門			No.6	P210
		概要	訓読の基本				

科目名	歴史総合		単位数	2	出席すべき日数	4	担当者	連佛 義信
科目の狙い	<p>①近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。</p> <p>②近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。</p> <p>③近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。</p>							
使用教科書	東京書籍「新選歴史総合」(歴総701)		学習書	「新選歴史総合 ワークノート」(東京書籍)				
学期	スクーリング回数	単元名・概要				対応するレポート	教科書	
前期	1	単元名	第一章 歴史の扉・第二章 近代化と私たち				No.1・2	p7~83
		概要	1節 歴史と私たち 2節 歴史の特質と資料 1節 近代化への問い 2節 結び付く世界と日本の開国 3節 国民国家と明治維新 4節 近代化と現代的な諸課題					
	2	単元名	第三章 国際秩序の変化や大衆化と私たち				No.3	p84~111
		概要	1節 国際秩序の変化や大衆化への問い 2節 第一次世界大戦と大衆社会					
後期	3	単元名	第三章 国際秩序の変化や大衆化と私たち				No.4・5	p112~169
		概要	3節 経済危機と第二次世界大戦 4節 国際秩序の変化や大衆化と現代的な諸課題					
	4	単元名	第四章 グローバル化と私たち				No.4	p167~197
		概要	1節 グローバル化への問い 2節 冷戦と世界経済					

科目名	公共		単位数	2	出席すべき日数	4	担当者	宮内 健一
科目の狙い	<p>①現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手がかりとなる概念とともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けます。</p> <p>②現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手がかりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養います。</p> <p>③よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される。現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民民主権をになう公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深めます。</p>							
使用教科書	東京書籍「公共」(公共701)			学習書	「公共ワークノート」(東京書籍)			
学期	スクーリング回数	単元名・概要				対応するレポート	教科書	
前期	1	単元名	第1部「公共」のとびら			No.1	p7~35	
		概要	第1章 公共的な空間をつくる私たち—社会のなかの自己 第2章 公共的な空間における人間としての在り方生き方—共に生きるための倫理 第3章 公共的な空間における基本的原理—私たちの民主的な社会					
	2	単元名	第2部 自立した主体として社会に参画する私たち			No.2・3	p36~111	
		概要	第1章 民主政治と私たち 第2章 法の働きと私たち					
後期	3	単元名	第2部 自立した主体として社会に参画する私たち			No.4・5	p112~173	
		概要	第3章 経済社会で生きる私たち 第4章 私たちの職業生活 第5章 国際社会のなかで生きる私たち					
	4	単元名	第3部 持続可能な社会づくりに参画するために			No.6	p174~212	
		概要	探究					

科目名	数学 I	単位数	3	出席すべき日数	3	担当者	斎藤 綾太
科目の狙い	数と式、2次関数、三角比について理解させ、基礎的な知識の習得と数学のよさを認識しそれらを日常生活で活用する態度を育てる。						
使用教科書	新数学 I (東京書籍)		学習書				
学期	スクーリング回数	単元名・概要			対応するレポート	教科書	
前期	1	単元名	数と式			No.1,3	p32~p72
		概要	因数分解、1次方程式、不等式の性質				
	2	単元名	2次関数			No.4,5	p74~p102
		概要	2次関数とそのグラフ、グラフの平行移動				
後期	3	単元名	三角比			No.6,7	p104~p128
		概要	sin, cos, tan、三角比の利用				

科目名	数学A	単位数	2	出席すべき日数	2	担当者	斎藤 綾太
科目の狙い	場合の数と確率、図形の性質を理解させ基礎的な知識の習得と事象を数学的に考察する能力を培い、数学のよさを認識しそれらを日常生活で活用する態度を育てる。						
使用教科書	新数学A(東京書籍)	学習書					
学期	スクーリング回数	単元名・概要			対応するレポート	教科書	
前期	1	単元名 概要	場合の数と確率 順列、組合せ			No.1	p4～p21
後期	2	単元名 概要	場合の数と確率、図形の性質 確率、三角形の性質			No.2,3,4	p22～p57

科目名	物理基礎		単位数	2	出席すべき日数	8	担当者	長谷川 寛
科目の狙い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活や社会との関連を図りながら、物体の運動と様々なエネルギーについて理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。</li> <li>・観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。</li> <li>・物体の運動と様々なエネルギーに主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。</li> </ul>							
使用教科書	東京書籍「新編物理基礎」(物基702)			学習書	ニューサポート新編物理基礎			
学期	スクーリング回数	単元名・概要				対応するレポート	教科書	
前期	1	単元名	1編 物体の運動とエネルギー			No.1	P10~91	
		概要	1章 直線運動の世界					
	2	単元名	1編 物体の運動とエネルギー			No.2		
		概要	2章 力と運動の放送区					
3	単元名	1編 物体の運動とエネルギー			No.2			
	概要	2章 力と運動の放送区						
4	単元名	1編 物体の運動とエネルギー			No.3			
	概要	3章 力学的エネルギー						
後期	5	単元名	2編 さまざまな物理現象とエネルギー			No.4	P94~165	
		概要	1章 熱					
	6	単元名	2編 さまざまな物理現象とエネルギー			No.5		
		概要	2章 波					
	7	単元名	2編 さまざまな物理現象とエネルギー			No.6		
		概要	3章 電気					
	8	単元名	2編 さまざまな物理現象とエネルギー			No.6		
		概要	4章 エネルギーとその利用					

科目名	生物基礎		単位数	2	出席すべき日数	8	担当者	林 樹哉
科目の狙い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活や社会との関連を図りながら、生物や生物現象について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付ける。</li> <li>・観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。</li> <li>・生物や生物現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養う。</li> </ul>							
使用教科書	東京書籍「新編生物基礎」(生基702)			学習書	ニューサポート新編生物基礎			
学期	スクーリング回数	単元名・概要				対応するレポート	教科書	
前期	1	単元名	1編 生物の特徴			No.1	P10~99	
		概要	1章 生物の多様性と共通性 2章 生物とエネルギー					
	2	単元名	2編 遺伝子とのはたらき			No.2		
		概要	1章 遺伝情報とDNA					
3	単元名	2編 遺伝子とのはたらき			No.2			
	概要	2章 遺伝情報とタンパク質の合成						
4	単元名	3編 ヒトの体の調節			No.3			
	概要	1章 ヒトの体を調節するしくみ						
後期	5	単元名	3編 ヒトの体の調節			No.4	P100~165	
		概要	2章 免疫のはたらき					
	6	単元名	4編 生物の多様性と生態系			No.5		
		概要	1章 植生と遷移					
	7	単元名	4編 生物の多様性と生態系			No.6		
		概要	2章 生態系と生物の多様性					
	8	単元名	結章 生物基礎と私たち			No.6		
		概要	まとめ					

科目名	美術 I	単位数	2	出席すべき日数	8	担当者	仲田 武史
科目の狙い	「造形的な見方・考え方を働かせて、「美的体験」を重ね、「生活社会の中の美術や美術文化を幅広く関わる資質・能力」を育成する。						
使用教科書	高校生の美術1(日本文化出版)		学習書				
学期	スクーリング回数	単元名・概要			対応するレポート	教科書	
前期	1	単元名	絵画・資料			No.1	p2-5 p105-108
		概要	美術とは何か 見る感じと考える表す 美術史年表				
	2	単元名	絵画・資料			No.2	p132-135 p12-13 p22-23
		概要	鉛筆デッサン 視点と表し方 光を捉える				
3	単元名	絵画			No.3	p18-21 p14-17 p24-25	
	概要	人物を描く 私の見につけた風景 想像を形に					
4	単元名	絵画			No.3	p18-21 p14-17 p24-25	
	概要	人物を描く 私の見につけた風景 想像を形に					
後期	5	単元名	絵画・資料			No.4	p26-31 p53-55
		概要	日本美術 作家研究レオナルド・ダ・ヴィンチ				
	6	単元名	デザイン・資料			No.5	p68-69 p152-154 p72-75
		概要	デザインの世界 色彩 ポスターで伝える				
7	単元名	デザイン・資料			No.6	p49 p76-77	
	概要	文字の基本 サインのデザイン					
8	単元名	デザイン・資料			No.6	p49 p76-77	
	概要	文字の基本 サインのデザイン					

科目名	体育1年	単位数	2	出席すべき日数	10	担当者	平野 顕資
科目の狙い	健康的な体づくりを行い、周囲とのコミュニケーションをとれるようにする						
使用教科書	「現代高等保健体育改訂版」		学習書	「現代高等保健体育ノート」			
学期	スクーリング回数	単元名・概要			対応するレポート	教科書	
前期	1	単元名	オリエンテーション			No.1	P116~134
		概要	授業の説明				
	2	単元名	体づくり運動				
		概要	体力テスト				
	3	単元名	体づくり運動				
概要		体力テスト					
4	単元名	球技					
	概要	バドミントン					
5	単元名	球技					
	概要	バドミントン					
後期	6	単元名	球技			No.2	
		概要	バスケットボール				
	7	単元名	球技				
		概要	バスケットボール				
	8	単元名	球技				
		概要	バスケットボール				
9	単元名	球技					
	概要	バスケットボール					
10	単元名	球技					
	概要	バスケットボール					

科目名	英語コミュニケーションⅠ	単位数	3	出席すべき日数	12	担当者	吉川 昇
科目の狙い	<p>日常的・社会的な話題について、多くの支援を活用すれば、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。</li> <li>必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。</li> <li>基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して話して伝え合ったりすることができる。</li> <li>基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができる。</li> <li>基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができる。</li> </ol>						
使用教科書	「All Aboard! English Communication I」(C I 701)		学習書	「All Aboard! English Communication I ワークブック」(東京書籍)			
学期	スクーリング回数	単元名・概要				対応するレポート	教科書
前期	1	単元名	Pre-Lesson 1、Pre-Lesson 2、Lesson 1 Breakfast around the world 私 の朝 ごはん			1	P14~P27
		概要	現在形 (be動詞・一般動詞)、過去形 (be動詞・一般動詞) 文構造1・2・3				
	2	単元名	Lesson 2 Australia's Cute Quokkas 人なつっこい野生動物			1	P28~P37
		概要	現在進行形 (am, is, are + 動詞の -ing形) 過去進行形 (was, were + 動詞の -ing形) 文法まとめ1				
	3	単元名	Lesson 3 A Train Driver in Sanriku 笑顔を運ぶ列車			2	P38~P45
		概要	助動詞: can, will 疑問文・否定文も (その他 must, should, have to)				
4	単元名	Lesson 4 A Miracle Mirror 夢のような絶景			3	P48~P59	
	概要	to不定詞 (to + 動詞の原形) ①名詞用法 ②副詞用法 ③形容詞用法 接続詞 ① when ② that					
5	単元名	Lesson 5 Learning from the Sea 長浜高校水族館部			4	P60~P69	
	概要	動名詞 (動詞の -ing形) ①目的語 ②主語 ③補語 になる、④前置詞の後ろ					
6	単元名	Reading 1 Short Stories in English			4	P71~P77	
	概要	知覚動詞、ここまでの授業の復習、文法まとめ2、文構造4					
後期	7	単元名	Lesson 6 A Funny Picture from the Edo Period 奇想天外な浮世絵師			5	P78~P87
		概要	受け身 (be動詞 + 過去分詞) ① byを使う場合 ② by以外を使う場合				
	8	単元名	Lesson 7 A Diary of Hope アンネ・フランク			6	P88~P97
		概要	比較表現 (比較級 -er than) (最上級 the -est in / of) (同等 as + 原級 + as)				
	9	単元名	Lesson 8 A Door to a New Life ロボットカフェ			7	P98~P111
		概要	現在完了形 (have [has] + 過去分詞) ①経験 ②継続 ③完了 文構造5 文法まとめ3				
	10	単元名	Lesson 9 Fighting Plastic Pollution 海の豊かさを守る			8	P112~P121
		概要	名詞を後ろから説明する分詞 (現在分詞 動詞 + ing、過去分詞 -ed / P166-167)				
	11	単元名	Lesson 10 Pigs from across the Sea 海の内こうからの贈り物			9	P122~P131
		概要	関係代名詞 (① who 人について、② which 人以外について、③ that 両方可能)				
	12	単元名	Reading 2 The Wizard of Oz			9	P132~P141
		概要	仮定法過去 (If + 過去形の文, I would ...) 文法まとめ4				

科目名	情報 I		単位数	2	出席すべき日数	4	担当者	斎藤 綾太
科目の狙い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報社会で生活していくための情報モラルを理解する。</li> <li>・SNSを通して個人情報が流出・特定される仕組みを学習し、不適切な使い方による問題を解決する力を習得する。</li> <li>・プログラムの作り方について学習し基本的な演算ができるようにする。</li> </ul>							
使用教科書	一新編-情報 I (東京書籍)			学習書				
学期	スクーリング回数	単元名・概要				対応するレポート	教科書	
前期	1	単元名	1章 情報で問題を解決する			No.1	p5~p32	
		概要	情報モラル、個人情報の流出					
	2	単元名	2章 情報を伝える			No.1	p33~p60	
		概要	Gmailの使い方、コミュニケーション手段の変化					
後期	3	単元名	3章 コンピュータを活用する			No.3	p61~p88	
		概要	プログラムの基本構造					
	4	単元名	4章 データを活用する			No.4	p89~p116	
		概要	インターネットの仕組み					